

許せない！

市民にしわ寄せするな！！

道の駅等工事50億円超え

基金運用損26億円による財源不足

愛西民報

2025年
8.9月
第84号

日本共産党
愛西市委員会

〔発行責任者〕			
加藤敏彦委員長	河合 克平議員	真野 和久議員	古川 智康 政策委員長
09091223969	09083333481	09041984516	09021823713

2026年愛西市議選の予定候補者を発表

日本共産党愛西市委員会は、次期市議会議員の予定候補を発表しました。市民の声を議会から市政へまっすぐ届けます。

河合 かつぺい 市議会議員
活動地域（佐屋地区、立田南部地区）

ふるかわ 智康 市政政策委員長
活動地域（佐織・八開地区、立田北部地区）



河合 かつぺい



ふるかわ 智康

市政アンケートにご協力ください

（立田地区 永井初子）
も引き続き目を光らせていきたい。
残念ながら請求が却下されてしまいました。今後
の住民として怒りを覚え、
監査請求を行いました。
残念ながら請求が却下さ
れてしまいました。今後
も引き続き目を光らせて
いきたい。

愛西市6月議会
「道の駅」ついに総額50億7800万円に
補正予算に日本共産党市議団は反対

愛西市議会6月定例会が令和7年度補正予算などを採決しました。

道の駅周辺整備工事では、東ゾーンの主に材料費の物価高騰や「はす見の丘」など公園の地盤沈下対策の費用1億3827万円を追加しました。

河合かつぺい議員は、「基本設計は、35億円、詳細設計は48億円、今回の変更契約で、50億7800万円となり確実に市民の負担は増えている。当初の設計がずさんで、地盤沈下、湧き水など設計上の甘さがある」と反対しました。

HASUパークの維持管理費 毎年、1億円の負担増

施設の維持管理費は 約1億円です。国の補助もなく、全額市の負担です。基金運用損26億円による財源不足なのに1億円を捻出するために、市民サービスを削減し、しわ寄せすることは許しません。

声

税金の使い方に怒り、監視を続ける

愛西市は私たちが一生懸命働いて納めた税金である基金を70%以上の126億円を有価証券に運用し、26億円の含み損を出しています。途中売却すれば、損金が出るため緊急時には使えない状況です。

日本共産党議員団など4議員提案の
債券問題第三者調査検証委員会設置を求める決議（案）
を反対多数で否決

最終日に河合・真野・吉川・角田議員が、議員提案しました。

126億円の基金債券運用問題は、愛西市公営管理委員会の検証だけでなく、地方自治法や愛西市決裁規程、証券会社の選定方法についても検証が必要。専門知識のある第三者による正確な検証を行い、課題解決や今後の仕組み作りのため、市長に
対し債券問題第三者調査検証委員会を設置を求める決議（案）です。

賛成した議員
河合克平、角田龍仁、永田千佳、真野和久、吉川三津子

反対した議員
石崎誠子、鬼頭勝治、佐藤旭浩、佐藤信男、杉村義仁、高松幸雄、竹村仁司、中村文武、原 裕司、馬淵紀明、山岡幹雄 50音順 敬称略

（議長 近藤武）

令和6年度末基金残高 170億円

基金の内訳	債券	現金
	74.1%	25.9%
	126億円	44億円
		普通預金 19億円 定期預金 25億円

債券は26億円の運用含み損が出ています。

日本共産党市議団の一般質問

大切な税金である基金
運用失敗の責任は



河合かつべい議員

令和6年度
1320万円の損失が確定

を売却し、150万円の売却益があった。令和7年3月に1320万円の売却損があった」と答弁。

河合議員は「令和6年度に国債などの債権の売却はしたのか」とたずねました。

会計管理者課長補佐は「令和6年度に売却した債券は9本、額面12億円、運用益として約9000万円であり、損失はない」と答えました。

河合議員が「9本の詳細を確認」と、課長補佐は「令和6年12月に7本10億円

令和6年度に売却した債券2本（2億円）で確定した損失は1320万円。当初「損失なし」とされた説明は事実と異なります。市民の税金の損失が明らかになりました。

永和中体育館の雨漏り
改修・改築もしっかり対策を

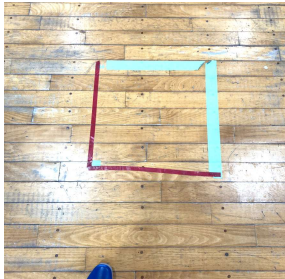
永和中学校体育館の改修・改築について、今年度、基本計画を策定しますが、今後、改修なら3年、改築なら4年がかかります。

まの議員は、「今、中学校に通っている生徒の利用を考えて、できる対策を」と質問しました。

教育部長は、「今後も老朽化対策に取り組みたい。緊急性の高い修繕・工事は、優先的に取り組む」と答弁。



雨漏り用のボックス



雨漏りの目じるし

市のだれにも含み損の責任はない

河合議員は、「この基金の運用失敗の責任はだれにあるのか」とたずねました。

会計管理者課長補佐は、

「現在市が保有する債券は、満期まで保有することにより元本が保証される。よって、特定の誰かに責任があると考

えていない。また、検証結果（公金管理委員会の検証）では流動性資金の割合が低いことが指摘されているが、基金の管理運用は、「元本保証の安全性が高い国債」「債券保有割を増やしたのは市町村の

消防団員の報酬見直しなど待遇改善を



まの和久議員

町村合併以来20年、報酬は変わらず

出動報酬創設や費用弁償の引き上げを

市消防団員の一般団員の報酬は年額4万5000円、合併以来、一度も改定されていません。また、火災など災害時の出動報酬はなく、費用弁償1回3000円のみです。

令和3年に政府の消防庁長官から、「消防団員の報酬等の基準の策定について」という通達がある

経営判断で、一定合理性がある」「債券の購入にあたっては副市長の決裁がある」と法令規定等に基づき適切に運用しており、法的な責任は生じない」と答弁。

市民に負担増を押し付け、自分たちは責任放棄

補助金の削減、福祉の削減、保育料・水道料金の値上げ、保育園の廃止、施設の民営化など、負担を市民に押し付けながら、自らは高リスク投資で損失を出し、責任も取らない構図が明らかです。

出され、団員不足で地域の防災力が低下しないよう、待遇改善を求めています。

そこには、

- ・報酬は、年額報酬（標準3万6500円）と出動報酬（標準8000円）2種類
- ・費用弁償は実費、必要額を措置する。

などとされています。

まの議員は、通達にそって出動報酬の創設、費用弁償の見直しを求めました。

消防長は、「年額報酬、出動報酬、費用弁償等の金額や内容のあり方を総合的に勘案

6月議会議案
公共施設改修老朽化対策賛成
道の駅の事務所移転費反対



永和中学校体育館老朽化対策基本設計、佐屋保健センター照明LED化工事、総合斎苑圧密沈下対策改修工事について賛成。

国の物価高騰臨時交付金を活用した小学校給食費無償化の延長に賛成。



小学校給食費の無償化
9月・10月延長の予算に賛成

はしご自動車購入契約に賛成

事務所移転費については、指定管理者が負担すべきだと反対。

国民健康保険条例改正に反対

協会けんぽでは、給与収入1000万円の年間の負担額は58万円。国保税は、倍近い負担。市・国・県へ財政措置を求め共産党だけが反対。

し、判断していききたい」と答えました。

まの議員は、消防団と協議しながら、報酬改善を行うよう求めました。

詰め所の改善
組織再編や詰め所の更新時に検討

まの議員は、女性団員のための、更衣室、トイレの設置などを求めました。

2億1714万円で津島市と共同購入するはしご車の購入契約については、最小回転半径7.2メートルで市内の高さ15メートル以上の建物に到達できるのか、建物を含む自主防災会の防災訓練に参加し、検証することを求めて賛成しました。

消防長は「女性団員からは、活動の中でトイレや着替えにこまったことはない」と聞いて

いるが、団の組織再編や現有詰め所の更新の際に検討すべきと考えている」と答

